

# 7歳長男 虐待死疑い

## 大阪・西淀川 両親を逮捕

小学2年の長男(7)を投げ飛ばすなどして死なせたとして、大阪府警西淀川署は26日、傷害致死の疑いで大阪市西淀川区大和田の無職、森田勝智(44)と妻の良子(29)を逮捕した。長男はやせ細り、体には多数のあざやたばこを押しつけたような痕などがあり、同署は日常的に虐待していた疑いもあるとみて調べている。



現場は西淀川区大和田。前4時ごろに死させたとしている。

同署によると、森田容疑者は「自分がほつり投げ、妻が突き倒した」と容疑を認め、良子容疑者は否認。長男には脳内出血がみられ、頭を強く打った可能性もある。森田容疑者宅は、両容疑者と長男、次男(4)、三男(2)の5人家族。長男は良子容疑者の前夫との子供だという。

平成23年(2011) 日刊24684号

8|26 [金]



夕刊

産業経済新聞(サンケイ)  
THE SANKEI SHIMBUN  
発行所 ©産業経済新聞大阪本社 2011  
〒556-8660 大阪市浪速区湊町2-1-57  
☎ 大阪(06)6633-1221(大代表)

産経新聞

産

平成23年(2011年)8月26日 金曜日

4版

社会

9

# 7歳暴行死 泣き声 毎晩のように 両親、虐待常態化か

大阪市西淀川区で26日、長男(7)を死なせたとして両親が逮捕された傷害致死事件は、両親が長期間にわたり虐待を繰り返していた疑いが浮上している。長男の体には古いあざなどがみられるといい、自宅周辺では「毎晩のように子供の泣き声が聞こえた」との証言もある。痛ましい事件に、長男を知る人たちは衝撃を受け、



森田容疑者の自宅前には、子供の字で名前の書かれた鉢植えが置かれていた—26日午前、大阪市西淀川区(志儀朝貴撮影)

亡くなった長男の印象について、別の女性(73)は「ひ弱な感じだった」と証言。約1カ月前に長男を見かけたという男性(74)も「7歳とは思えないほど体が細かった。一昨日から昨日の夜にかけても泣き声がひどかった」と振り返った。

近隣住民が長男の姿を自宅外で見かけることは少なかったといい、この男性は「親子一緒に公園で遊んでいる様子は見たことがない」。別の男性(80)は「外で遊ぶ姿を見たことはないし、母親の『外に出るな』という大声を聞いたこともある」と話す。

近くの無職男性(51)は「2、3日前にも見たが、長男はかわいらしい子だった。残念で仕方ない」と話した。